

広報誌

西尾法人会

No.160

NISHIO CORPORATION ASSOCIATION

CONTENTS

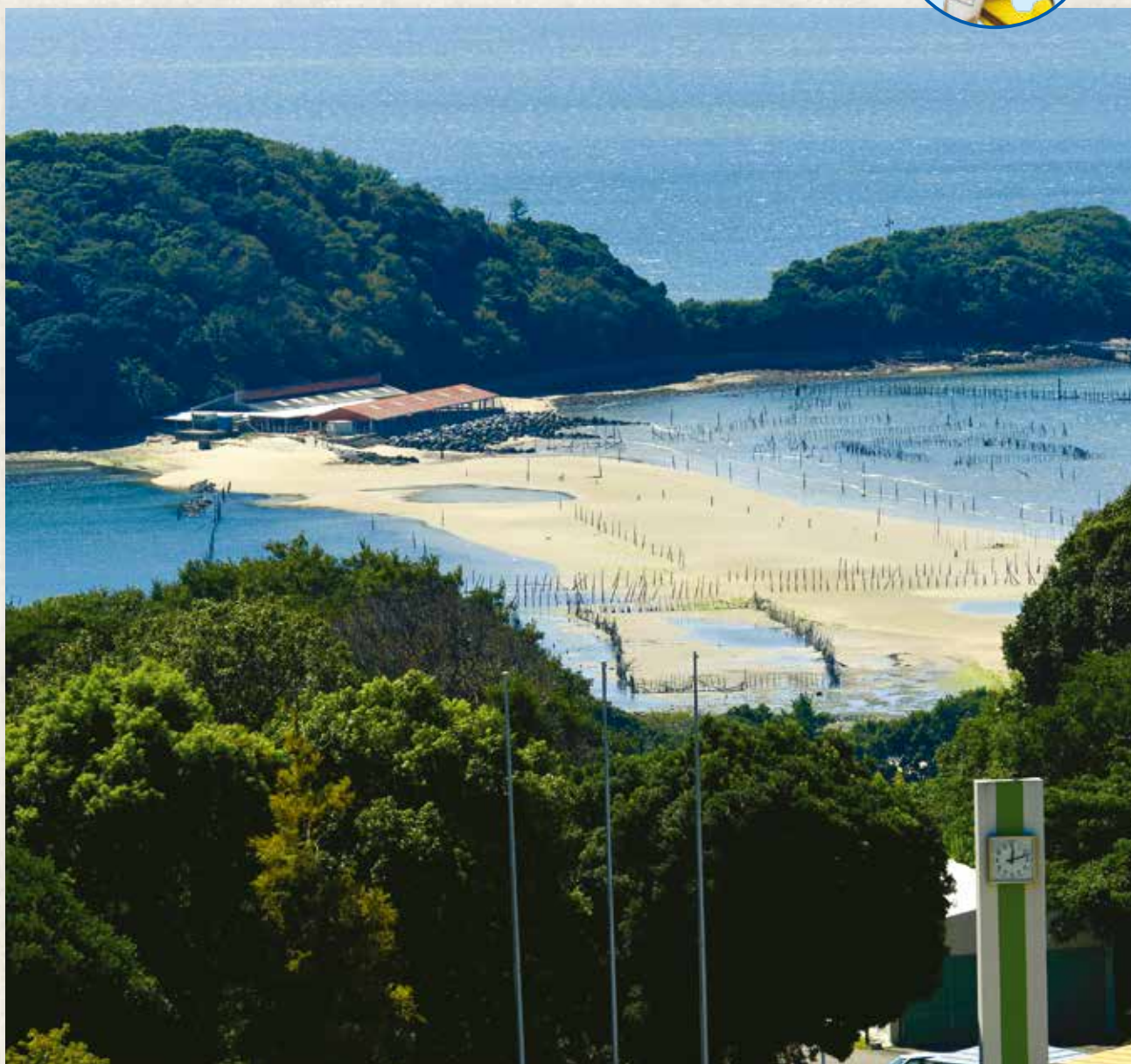
●税務署長にインタビュー

●税を考える週間 イベント

●税金クイズ

豪華景品が当たる!

今回の景品はこちら!!



愛知こどもの国から望むトンボロ干潟（西尾市東幡豆町）



署長にインタビュー

西尾税務署長 原田 和彦

チームワークで高いパフォーマンスを発揮できる税務署を目指したい

出身地と前任地を教えてください

出身は刈谷市です。前任は静岡県浜松西税務署で、総合調査担当の特別国税調査官（特官）をしていました。法人税、所得税、相続税などを担当していました。浜松西の管轄は藤枝市より西の地域が担当になるので、広いエリアを担当していました。

浜松の前は、国税局資料調査課、個人課税課、総務企画課、監察官などを担当していました。特に監察官は職員の非行にかかわる仕事のため、いかに未然にトラブルを防止できるかを考えてまいりました。

最近では愛知、静岡ですが、その以前には四国の松山税務署や大阪の豊能税務署にも勤務したことがあります。

西尾市の印象はいかがですか

実は西尾署は9年前に総務課長として勤務しておりました。そのころから全国有数の生産量を誇る西尾の抹茶や一色産うなぎなどの特産品に力を入れている印象でした。9年ぶりに戻ってきて、そのブランドが一層定着している印象を受けました。また、租税教室の開催は昔から変わらず力を入れていて、名古屋国税局管内で比較しても盛んな印象です。特に、9年前に青年部に講師を依頼したことを今でも

覚えております。市と税務署だけでは対応が難しい中、青年部の協力があって今があるのだと思います。

モットーや、日頃から職員の方に言い聞かせていることはありますか

「仕事は楽しく、自然体に」と心がけています。ちょっと力が抜けたような言葉の印象ですが、楽しく前向きに仕事をする事で周りが話しかけてくれ、コミュニケーションが生まれます。税務署の職員もそれぞれ生きる中で悩みがあると思います。そうした悩みが仕事に影響しないよう、日々コミュニケーションをとって解決することで、より仕事に向き合うことができるのではないかと思います。

また、調査の仕事では「正義感」を持つことが大切になります。仕事では常に判断の連続ですので、偏りのない判断を常にできるよう「自然体」でいることを心がけてほしいと思っています。

趣味はありますか

お城や神社、お寺を見て回るのが好きです。大阪で勤務していた時は奈良や高野山にも行っておりました。西尾市には吉良上野介をはじめ、鎌倉殿の13人の一人、安達盛長が建てた金蓮寺、三ヶ根山にあ

る殉国七士廟など歴史に関わりのあるものが多い印象です。知らないところはまだまだたくさんあるので、もしおすすめてあれば教えていただきたいです。

ちなみに好きなお城は犬山城です。お城からの景色も、犬山城の全景もどちらも素晴らしいものでした。

西尾法人会への期待

西尾法人会には租税教室や啓蒙活動で大変お世話になっております。引き続きご協力をお願いしたいです。

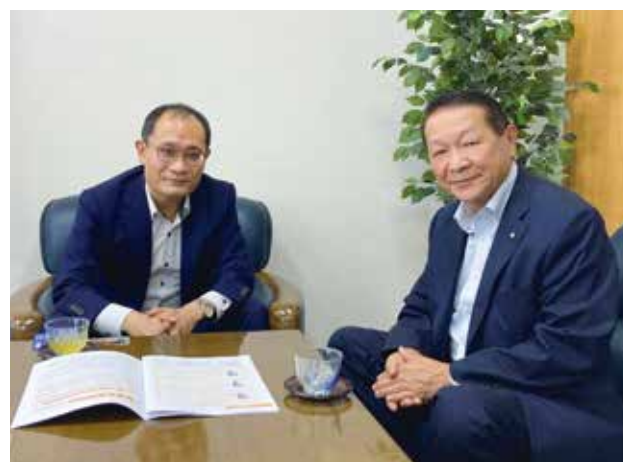
特に来年の確定申告の会場は JA 会場から税務署に変更されます。手狭になってしまうこととコロナ禍ということもあり、安心・安全な自宅から申請できるスマートフォンからの e-Tax 利用を、ぜひ従業員の方へすすめていただきたいと思います。

今後の抱負をおきかせください

コロナ禍ではありますが、租税教室も令和元年の開催数に戻る予定で、仕事や生活もコロナ禍前に戻りつつあります。そのような中で、2023 年 3 月に

登録申請期限が迫るインボイス制度の周知や、税務署に行かなくても手続きができる e-Tax に取り組んでいきたいと思います。

また、適正かつ公平な賦課徴収の実現に努め、今年から内部事務担当の職員数が減っておりますが、チームワークで高いパフォーマンスを発揮する職場を目指し、皆様から信頼される税務署にしていきたいと思っております。



△インタビューの様子

税を考える週間イベント

国税庁では、毎年「11月11日から11月17日」の1週間を「税を考える週間」として、さまざまな税の広報活動を行っております。法人会もこの週間にあわせ各種イベントを開催します。

●税に関する作品の展示

とき 11月11日（金）～17日（木）

ところ おしろタウンシャオ 2階イベントスペース

内容 ・税に関する「習字・作文・絵はがき・川柳」の各入賞作品の展示
・税に関するパネル展示【11月13日（日）は、税金クイズに答えて粗品進呈】

セルフ

●税を考える週間 特別講演会

とき 11月18日（金） 15:00～

ところ 西尾コンベンションホール

講師 原田和彦 西尾税務署長

申込・問い合わせ 西尾法人会 0563-54-3515

聴講
無料



●令和4年度 納税表彰式

とき 11月24日（木） 14:30～

ところ 西尾市役所 会議室

●税に関する作品 表彰式

とき 11月24日（木） 16:00～

ところ 西尾市役所 会議室

西尾税務署長を囲む会

(公社)西尾法人会 青年部会・女性部会



青年部会・女性部会 税務署長を囲む会

9月13日、三河湾リゾートリンクスにて西尾法人会青年部会・女性部会による税務署長を囲む会が行われた。コロナ禍により3年ぶりの開催となったこの囲む会は、毎年西尾税務署長をお迎えして交流を深めるもので、原田和彦西尾税務署長が「税金よもやま話」と題して講話した。

原田署長は9年ぶりの西尾税務署での勤務ということで、これまでに赴任してきた地での思い出話や、これまでに起きた巨額脱税事件のエピソードなどを披露。「租税は文明社会の対価」だとし、「社会のあり方を考えるとき、税を抜きにしては語れません。改めて租税教育の大切さを感じます」と西尾法人会で熱心に取り組んでいる租税教室への期待を込めて締めくくった。



青年部会 税務研修会

8月2日、西尾法人会青年部会は税務研修会を開催した。講師に西尾税務署 法人課税部門統括官の尼子たまき氏を迎え、「インボイス制度（消費税）について」のテーマで研修を行った。

令和5年10月1日以降、「適格請求書」等の保存が必要となるインボイス制度についていよいよ制度開始が迫るなか、まだ適格請求書等発行事業者の登録が進んでいない現状であると説明。また免税事業者など適格請求書発行事業者以外の者から行った課税仕入れは原則として仕入税額控除の適用を受けることができないことから、下請け業者などへの対応なども検討すべきと説明があった。尼子統括官は「不明な点があれば税務署まで問合せお願いします」と呼びかけた。



青年部会 視察研修

9月9日、西尾法人会青年部会が視察研修を行い、岩瀬部会長ら7名が大阪市の造幣局本局を見学した。

造幣局は大阪市に本局、さいたま市と広島市に支局があり、日本で流通している貨幣をはじめ、勲章や金属工芸品、オリンピックのメダルなどが製造されている。

貨幣工場見学ではガイドの解説を聞きながら貨幣が製造されている様子をガラス越しに見学した。日ごろからものづくりに携わるメンバーが多かったこともあり、食い入るように製造工程を見学していた。

続いて造幣博物館もじっくり時間をかけて見てまわり、岩瀬部会長は「とても有意義な視察だった」と満足気な様子だった。



女性部会 視察研修

7月6日、女性部会が視察研修を行い、碧南市の醸造工場を訪問した。コロナ禍で久しぶりに開催された視察研修ということで多くの部会員が参加した。

「白だし」で有名な七福醸造（株）の工場「ありがとうの里」では、普段白だしを製造している社員自らが工場見学を案内。食へのこだわりから本当に人に良いものだけを商品造りに使用している様子を見て回った。

続いて1772年創業、250年以上続く老舗である九重味噌ではなじみ深い「三河みりん」の蔵を見学。厳選した素材選びや伝統を守る職人さんの大変さを肌で感じとることができた。参加した部会員からは「みんなと一緒に出かけることができて楽しかった」と有意義なひとときを過ごした様子だった。

Activity of a branch 支部の活動

一色支部

佐久島夏まつりに協賛しました



7月23日

一色支部が佐久島夏まつりに協賛し、税の啓発活動を行いました。

昨年に引き続き、佐久島大浦海水浴場に法人会ブースを設置。海水浴に訪れた家族連れにくじ引きで楽しい景品を進呈して法人会をPRしました。

一色支部

クールいっしき夏まつり



8月6日

一色支部がクールいっしき夏まつりに参加しました。

一色商工まつりがリニューアルし、盆踊り大会等も加えて盛大に開催されました。当会も「税金クイズ」で出展し、多くの子どもたちが税金クイズにチャレンジしてくれました。

東・中支部

交通安全運動 人波作戦



9月27日

東・中支部が秋の全国交通安全運動「人波作戦」に参加しました。

帰宅ラッシュが始まる夕方17時半ごろからJA西三河本店前で一斉にのぼりを掲げ、行きかうドライバーへ安全運転を呼びかけました。

〈表紙写真〉

(一社)西尾市文化協会

写真部 作品集 vol.3

「愛知こどもの国から望むトンボロ干潟」

◆写真の説明

夏の終わりに東幡豆町のトンボロ撮影に行きましたが、中に入れなくて三ヶ根山は前日の台風の影響で通行止だったので愛知こどもの国の展望台に汗だくで上がりやっと撮影できました。

提供：(一社)西尾市文化協会 写真部 野口要二

事業者の方へのお知らせ

令和5年 10月1日から インボイス制度が始まります！

令和5年 10月1日からインボイスを交付するためには、原則として令和5年3月31日までに登録申請を行う必要があります。 ※ 登録を受けるかどうかは事業者の方の任意です。

インボイス制度（適格請求書等保存方式）とは

- 買手は、仕入税額控除の適用のために、原則として売手から交付を受けたインボイス（適格請求書）を保存する必要があります。
- 売手は、インボイスを交付するためには、事前にインボイス発行事業者（適格請求書発行事業者）の登録を受ける必要があり、登録を受けると、課税事業者として消費税の申告が必要となります。

＜消費税の申告をしている事業者（課税事業者）の方＞
インボイス制度は、売手と買手、双方の立場での準備が必要となります。

その準備を進めるためにも、**お早目にインボイス発行事業者の登録申請をご検討**ください。

＜消費税の申告をしていない事業者（免税事業者）の方＞
国税庁ホームページのインボイス制度特設サイト及び税務署等の説明会等で、**インボイス制度の内容をご理解いただき、インボイス発行事業者の登録を受けるかどうかをご検討**ください。

疑問 インボイス発行事業者の登録申請をしないとどうなるの？

登録を受けないと、インボイスを交付できません。そして、売上先は**インボイスがなければ仕入税額控除（売上げの消費税額から仕入れや経費の消費税額を差し引く計算）**ができません。

つまり、インボイスを交付した場合に比べ、**売上先の納付税額が多く**計算されます。※

※ 一定期間、経過措置が設けられています。

登録申請手続は、e-Tax をご利用ください！

- ◆ 個人事業者の方は、スマートフォンからでも申請できます
- ◆ 詳しくは、インボイス制度特設サイトの「申請手続」ページをご覧ください

※ e-Tax を利用した登録申請手続には、電子証明書（マイナンバーカード等）が必要です。

申請手続



▶ インボイス制度特設サイト

説明会開催情報（税務署や局主催のほか、オンラインでも実施）や申請手続、Q & Aなどを掲載しています。「制度の概要」ページには免税事業者の方向けリーフレットを掲載するなど、免税事業者の方でもご利用いただけます。

インボイス制度
特設サイト



▶ 制度についての一般的なご質問は

- ◇ チャットボットにご質問を入力いただくと、AI を活用して 24 時間自動でお答えします。
- ◇ 軽減・インボイスコールセンターでは、一般的なご質問にお答えします。

フリーダイヤル 0120-205-553（無料）9：00～17：00（土日祝除く）

※ 個別相談は、所轄の税務署への事前予約をお願いします。

チャットボット
はこちらから



－ 税に関する情報は国税庁ホームページへアクセス <https://www.nta.go.jp> －



西尾で牧場見学&チーズ作り体験 してみませんか？

牧場で牛の話を聞き知識を深め、その後チーズ作り体験で美味しいチーズを作ります。
出来立てのチーズの美味しさに感動しますよ！

この会報誌を見て見学&体験をお申し込みの方へお得なクーポン！2020年G20国際会議でもふるまわれた**ジェラート**をプレゼント！！（クーポン1枚につき1個）こちらのクーポンにご記入のうえ、参加時にご持参ください。



定員 4名～20名
対象 小学生以上
参加料 子供（高校生以下）1,000円
大人 1,500円
持ち物 汚れてもよい服
申込・問い合わせ 合同会社 酪（らく）
☎ 090-7860-4222
受付時間 9:00～15:00 定休日：水曜日
メール rakubokujou@gmail.com（24時間受付）

企業名

氏名

キトリ

第7回 税金クイズ

正解を番号で答えてください。

問題：インボイス制度において、保存が必要となる書類は何でしょうか。

- ①「適格請求書」等
- ②家計簿
- ③おこづかい帳

ヒント…本誌 P5

応募方法

①クイズの答え ②会社名等・所在地・連絡先・応募者氏名を記入の上

FAX0563-54-3590で西尾法人会あてに応募ください。（下記の用紙又は適宜の用紙で）

正解者の中から抽選で「けんた君ゴルフヘッドカバー」と「孫斎治 吉良の饗庭塩100g」をセットで3名様にプレゼント

当選は発送をもってお知らせとなります。

締め切り：令和4年11月30日

クイズの答え (番号で記入)		会社名・所在地・電話番号
応募者氏名		



（第6回税金クイズの答え…③）

行事スケジュール Schedule

とき	内容	ところ
11月 8日(火)	大規模法人税法研修会(刈谷・西尾法人会合同)	シャインズ(刈谷市)
11月 12日(土) 13日(日)	きらまつり	横須賀公園(旧小牧グラウンド)
12月 18日(日)	にしお駅伝フェスティバル2022	愛知こどもの国

広報誌 西尾法人会

No.160 令和4年10月発行

発行所 公益社団法人西尾法人会

〒445-0854 西尾市永楽町3丁目45番地

西尾信用金庫 中央支店内2F

TEL0563-54-3515

FAX0563-54-3590

<https://www.nishiohojinkai.or.jp/>

E-mail hojin240@crocus.ocn.ne.jp

編集発行人 広報委員会

委員長 安藤 寛一（安藤木型㈱）

副委員長 村井 一仁（西尾コンクリート工業㈱）

委員 辻 克典（㈱エムアイシーグループ）

委員 加納 友行（㈱加納鉄工所）

委員 鈴木 俊紀（㈱鈴木電気商会）

委員 清水 輝寿（阪部工業㈱）

委員 中村 章宏（㈱中日総合サービス）

委員 成瀬 嘉則（糟谷産業㈱）



法人会の「経営者大型総合保障制度」は1971年に創設されました。
想いをつないで50年。これからも会員のみなさまと共に歩み、
企業保障の大きな傘で会員のみなさまをお守りしてまいります。



DAIDO 大同生命保険株式会社

三河支社/
愛知県岡崎市明大寺町字菩提門13-2(大同生命岡崎ビル4F)
TEL 0564-51-7941

AIG AIG損害保険株式会社

名古屋支店/
愛知県名古屋市中区栄5-27-12(富士火災名古屋ビル)
TEL 052-685-6194